

## 国の手引きに基づく「地域子ども・子育て支援事業」に係る量の見込み

本資料における「量の見込み」は、あくまでも国の手引きに基づく推計値であり、国の子ども・子育て会議においても「実際の量より高く出る傾向がある」との指摘があること等を考慮して、今後精査していくこととします。

## 1 保育施設における時間外保育

事業概要	保育施設において19時以降の延長保育を行う事業				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	3,011人(A) --- うち潜在ニーズ 294人(B) (B/A 9.8%)	2,965人	2,920人	2,884人	2,850人
見込み量の考え方	1年間に19時以降の延長保育を必要とする0～5歳児の人数				
算出方法	保育を希望する0～5歳児がいるA・B・C・E家庭類型の延長保育希望率×推計人口				

## 【平成25年度における延長保育年間利用可能人数】

合計	認可保育所(注1)	認証保育所(注2)
1,835人	1140人	695人

(注1) 区立園では19:30まで、私立園は各園の実情に応じて延長時間を設定(最短20時まで、最長22時まで)。

(注2) 認証保育所はすべて13時間保育を実施(最短20時まで、最長22時まで)。

※このほか、ファミリーサポートセンター事業がある。

## 2 学童クラブ

事業概要	保護者が就労等で日中不在になる小学生を預かる事業					
見込み量		平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	1～4年生	3,214人 --- うち潜在ニーズ 171人(B) (B/A 5.3%)	3,307人	3,250人	3,322人	3,289人
	5～6年生	357人 --- うち潜在ニーズ 32人(B) (B/A 9.0%)	360人	335人	373人	380人
	計	3,571人	3,667人	3,585人	3,695人	3,669人
見込み量の考え方	1年間に学童クラブを必要とする小学生(1～6年生)の人数					
算出方法	1～6年生小学生がいるA・B・C・Eの家庭類の学童クラブ希望率×推計人口					

## 【平成25年度における学童年間利用可能人数】

合計	区立学童クラブ	民間学童クラブ(注1)
3,570人	3,490人	80人

(注1)民間学童クラブは、区が運営補助を行っている2か所分を記載。

### 3 子どもショートステイ

事業概要	保護者が病気・出産・介護などで一時的に子ども(0歳～12歳)を養育できない時に、区内の児童養護施設・乳児院で宿泊で預かる事業				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	2,857人	2,813人	2,857人	2,736人	2,703人
見込み量の考え方	1年間にショートステイを利用する延人数				
算出方法	0～5歳児のいる全家庭類型で「ショートステイを利用した」「やむをえず子どもだけで留守番をさせた」の回答割合×事業利用希望日数×推計人口				

【平成25年度における子どもショートステイ年間利用可能人数】

合計	ショートステイ
2,920人	2,920人

フルタイム就労家庭の利用希望 209,448人 分を含む。

### 4 地域子育て拠点事業

事業概要	乳幼児親子が集い、交流することを通して子育て支援を行う事業				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	546,852人	536,940人	536,940人	528,492人	521,556人
見込み量の考え方	1年間に利用する子どもの延人数				
算出方法	0～2歳児がいる全ての家庭類型で「利用したことがある」「利用したことはないが、今後利用したい」の回答割合×事業利用希望日数×推計人口				

【平成25年度における地域子育て拠点事業利用可能人数】

合計	つどいの広場	ゆうキッズ
379,498人	16,200人	363,298人

※このほか、区社会福祉協議会や民間事業者(応援券事業)が実施する類似事業がある。

## 5 一時預かり事業

### (1) 幼稚園在園児対象の一時預かり事業

事業概要	幼稚園が在園児を対象に、保護者のリフレッシュ等のために行う不定期の一時預かり事業				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	88,644人	86,828人	84,846人	84,132人	83,297人
見込み量の考え方	1年間に利用する子どもの延人数				
算出方法	3～5歳児がいるC'・D・E'・Fの家庭類型で、①幼稚園の利用を希望した回答者のうち「保護者の私用等による一時預かりを利用したい」の回答率×②現在幼稚園を利用している者で「一時保育・ひととき保育」「幼稚園の一時預かり」の利用率×利用したい平均日数×推計人口				

#### 【平成25年度における幼稚園一時預かり事業利用可能人数】

合計	幼稚園の一時預かり
134,867人	134,867人

### (2) 幼稚園在園児対象の定期的預かり事業

事業概要	幼稚園が在園児を対象に、保護者の就労等のためにおこなう定期の長時間預かり事業				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	210,191人(A) うち潜在ニーズ 36,844人(B) (B/A 17.5%)	205,884人	201,184人	199,492人	197,368人
見込み量の考え方	1年間に利用する子どもの延総数				
算出方法	3～5歳児がいるA・B・C・Eの家庭類型の幼稚園を希望した数×母親の就労日数×推計人口				

#### 【平成25年度における幼稚園の定期的預かり事業年間利用可能人数】

合計	幼稚園の定期的預かり
28,940人	28,940人

(3) 地域の一時預かり

フルタイム就労家庭の利用希望 124,324人 分を含む。

事業概要	保護者のリフレッシュ等のために行う、その他の一時預かり事業				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	269,620人	265,983人	262,478人	258,959人	255,756人
見込み量の考え方	1年間に利用する子どもの延総人数				
算出方法	0～5歳児がいる全ての家庭類型で「保護者の私用等による一時預かりを利用したい」の回答率×事業利用希望日数×推計人口				

【平成25年度における地域の一時預かり年間利用可能人数】

合計	ひととき保育	一時保育	私立保育園	ファミリーサポート(注1)
	25,000人	3,000人	6,700人	5,428人

(注1)ファミリーサポートセンター事業については、平成24年度の0～5歳児の利用実績を記載。

※このほか、民間事業者が実施する類似事業(応援券事業者による一時預かり等)がある。

6 病児病後児保育

事業概要	保育園・幼稚園に在籍している子が、病気やけが等により施設を利用できない場合に預かる事業				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	22,558人(A) うち潜在ニーズ 2,830人(B) (B/A 12.5%)	22,216人	22,558人	24,290人	21,349人
見込み量の考え方	1年間に利用する子どもの延総数				
算出方法	0～5歳にがいるA・B・C・E家庭類型で「子の病気やケガで保護者が休んだ者」のうち「病児保育を利用したい」及び「病児保育を利用した」「ファミリーサポートを利用した」「仕方なく子どもだけ留守番させた」の回答率×希望する利用日数×推計人口				

【平成25年度における病児・病後児保育年間利用可能人数】

合計	病児・病後児保育
2,400人	2,400人

※このほか、民間事業者による供託病児保育事業(応援券事業)がある。

## 7 子育て援助活動支援事業（小学生を対象としたファミリーサポートセンター事業）

事業概要	ファミリーサポートセンターに登録した協力会員が、利用会員のニーズに合わせて放課後や学童クラブ後の預かりや送迎を行う事業。				
見込み量	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
	19,916人	20,384人	20,644人	20,592人	20,384人
見込み量の考え方	1年間に利用する子どもの人数				
算出方法	5歳児のいるすべての家庭類型で「放課後の過ごし方」のうちファミリーサポート希望率×事業利用希望日数×推計人口				

### 【平成25年度におけるファミリーサポートセンター年間利用可能人数】

合計	ファミリーサポートセンター
3,177人	3,177人

※ファミリーサポートセンター事業については平成24年度の6～10歳児の利用実績を記載。